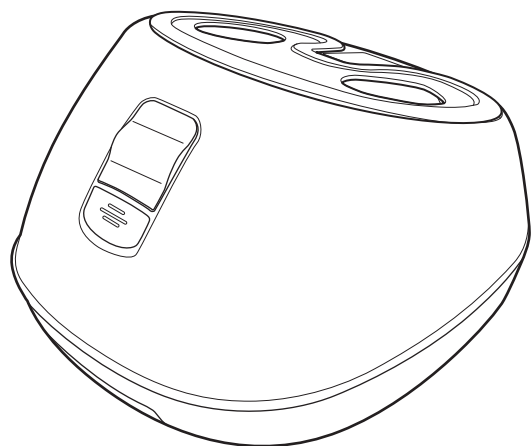


フットスチーマー おうちdeスパ ODS-2201

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。



も く じ

安全上のご注意	P.2~P.3
各部の名称とはたらき	P.4
正しい使いかた	P.5~P.9
お手入れと保存	P.9~P.10
修理・サービスを依頼する前に	P.11
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



仕 様

品 名	おうちdeスパ
型 名	ODS-2201
電気定格	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	約 430 W
タイマー	約10分・約20分 自動オフ
外形寸法	(約) 幅 34 × 奥行 37.5 × 高さ 25 cm
質 量	約 2.6 kg
足のサイズ	28 cm以下
電源コード長さ	約 1.9 m
付 属 品	取扱説明書・保証書×1、スチームカバー×1、抗菌フットマット(右用・左用)×各1、アロマケース×2、フェルト×4



- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意











- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかる拡大損害を示します。)



図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)




警告

 指示	<p>医師の治療を受けている人や、次のような人は必ず医師とご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●心臓に障害のある人。 ●足に悪性腫瘍のある人。 ●足の皮膚に創傷のある人。 ●熱の高い人(38℃以上・有熱期)。(例:急性炎症症状倦怠(けんたい)感、悪寒、血圧変動などの強い時期。衰弱しているとき。) ●妊娠中または出産直後の人。 ●かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人 ●糖尿病などによる高度な末しょう循環障害による知覚障害のある人。 ●その他医療機関で治療中の人。 ●安静を必要とする人。 ●足に静脈炎がある人。 ●足に発疹がある人。 ●特に身体に異常を感じているとき。 ●足に静脈りゅうがある人。 ●特に身体に異常を感じているとき。 				
 禁止	<p>次のような人は使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●足に温度感覚喪失が認められる人。 ●足を自分の意思で動かすことができない人。 <p>やけどや事故の原因となります。</p>				
 禁止	<p>交流100V以外では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。</p> <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 指示	<p>異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。</p> <p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。</p> <p>電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>	 分解禁止	<p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 禁止	<p>子供に使用させない。また本体の上で遊ばせない。乗らせない。 けがや故障の原因になります。</p> <p>本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。</p>	 プラグを抜く	<p>使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p> <p>お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。</p>	 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。</p>
				 水ぬれ禁止	<p>水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。スチームカバー以外、洗わない。 ショート・感電の原因になります。</p>
				 禁止	<p>電源コードを束ねたままや巻きつけたまま使用しない。 発火や発煙の原因になります。</p> <p>浴室など湿気が多い場所では使用しない。 感電および故障の原因になります。</p>

警告

 禁止	本体の上にもったり、勢いよく乗ったりしない。 けがや故障の原因になります。	 禁止	この機器は、熱くなるため、熱に敏感でない人、自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人には、使用させない。 低温やけどや事故、けがの原因になります。		
	衣服が濡れている状態で使用しない。 けがや感電の原因になります。				

注意

 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。	 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。	 禁止	使用中は眠らない。 無意識での使用は、からだへの異常やけがの原因になります。
	1回の使用時間は最大20分以内にする。 逆効果ややけどのおそれがあります。		次のようなときは使用しない。 ・疲労が激しいとき。 ・酒に酔っているとき。 ・湿疹が生じているとき。 ・食前、食後(それぞれ1時間) 体調不良をおこすことがあります。		使用にかかわらず、本機の上での飲食はしない。 感電や故障の原因になります。
	使用中、からだに異常があらわれた場合は、ただちに使用をやめて、医師に相談する。 事故やけがのおそれがあります。		直射日光が当たったり、高温になる場所に本体や付属品を置いたりしない。 色あせ、熱による変形、故障の原因になります。	 プラグを抜く	落としたり、強い衝撃を与えない。 感電やショート、事故の原因になります。
	動かなくなったり、異常が感じられたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。 感電・漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。		炎症や傷のあるところに直接使用しない。 炎症や傷の悪化の原因になります。		停電のときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜く。 停電復帰時に事故やけがのおそれがあります。
異常に熱を持ったり、異音がするときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。 内部の故障、火災のおそれがあります。	他の治療器具と一緒に使用しない。 事故やけが、体調不良を起こすおそれがあります。				

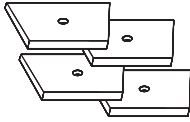
各部の名称とはたらき

付属品

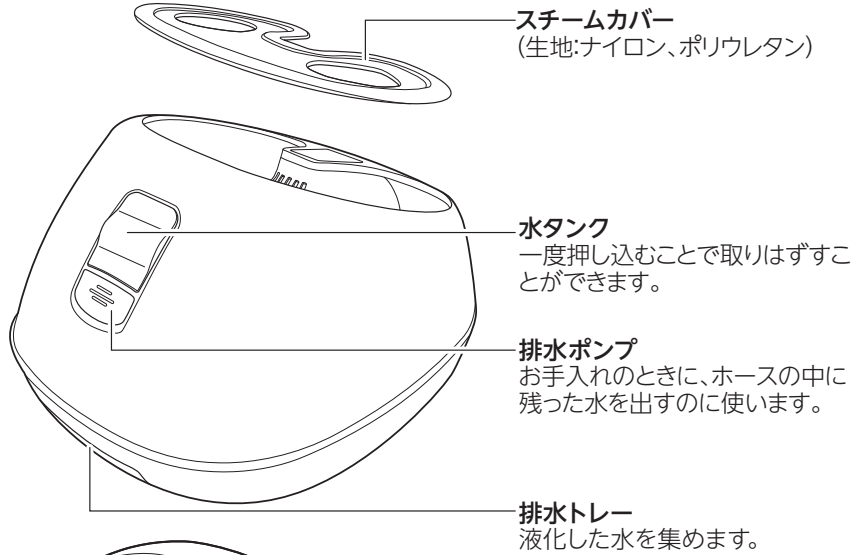
アロマを楽しみたいときに「抗菌フットマット」に取り付けて使用します。



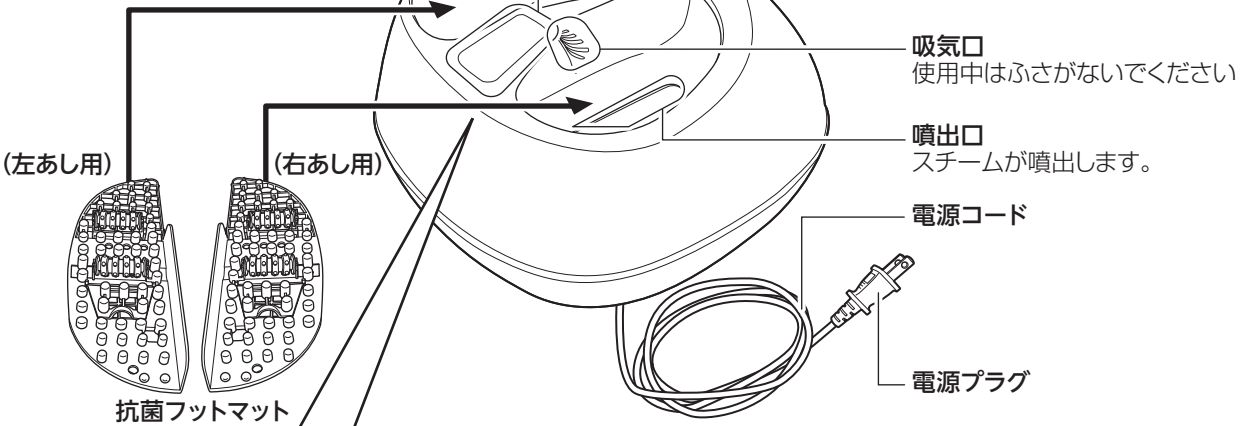
アロマケース×2



フェルト×4

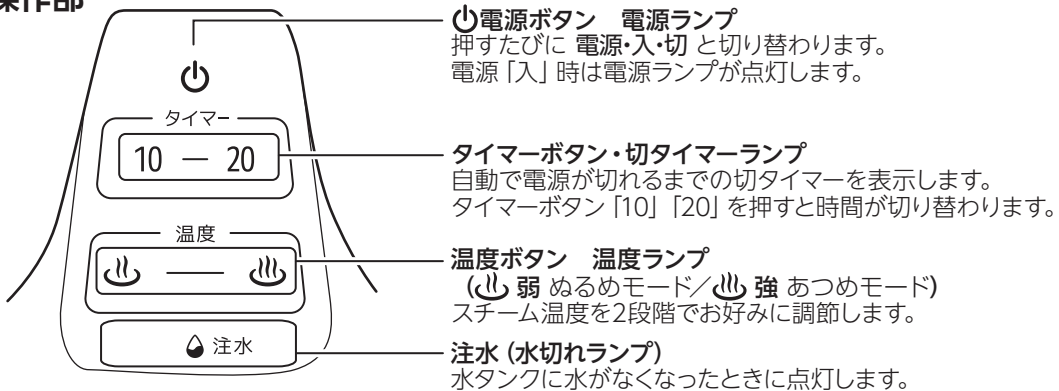


「抗菌フットマット」は使用前に本体内に入れてください



警告 電源コードを束ねたまま使用しない。
発煙・発火の原因になります。

操作部



正しい使いかた

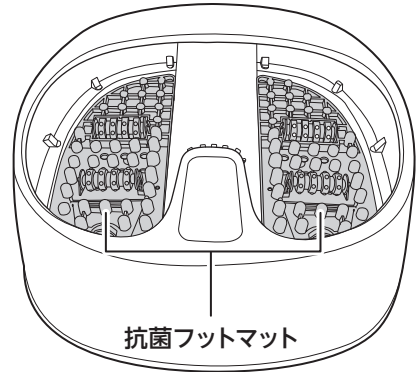
使用前の準備

1. 椅子などと一緒に、揺れや重み、熱や水に強い、水平な床に設置する

安定した水平な床に設置してください。

椅子などに座っての使用を考えて設置します。

- ・熱に弱い椅子、キャスターの付いた椅子の使用はしないでください。

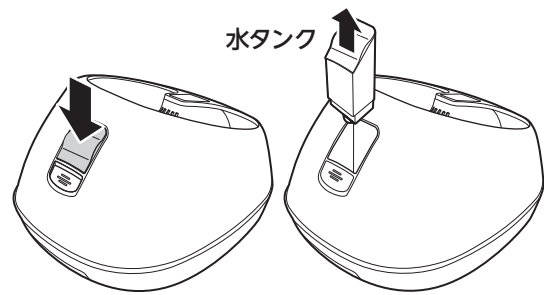


2. 抗菌フットマットを取り付ける

※アロマを楽しむことができます。抗菌フットマットを取り付ける前に、「アロマオイルの使いかた」(8ページ)をご覧ください。

3. 水タンク部分を押し水タンクを取り出し、水タンクに水を入れる

- ・水タンク部分を押し、上の部分が少し浮き上がるため、そこを持って取り出すことができます。
- ・水タンクのフタを開け、水を9割程度入れます。

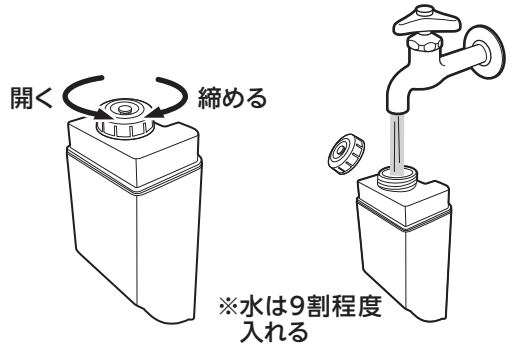


注意

水道水以外は使用しない。お湯は入れない。故障の原因になります。

4. 水タンクを正しく取り付ける

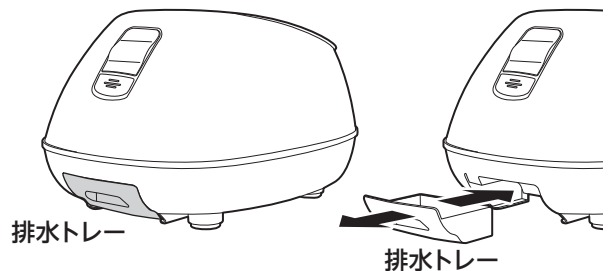
- ・水タンクのフタを締めて、元通りに本体に取り付けます。
- ※水を入れたあとは、水タンクのフタをしっかり締めてください。



5. 排水トレーを確認する

排水トレーに水が入っていないことを確認し、排水トレーを確実に取り付けてください。

- ・水が残っていると、水があふれて、周囲をぬらす原因になります。
- ・排水トレーの取りはずしは慎重にしてください。不用意に力を加えると、衝撃で水が周囲に飛び散る原因になります。



6. 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピッ」とブザー音がします。

電源コードは束ねたまま・巻きつけたまま使用しないでください。

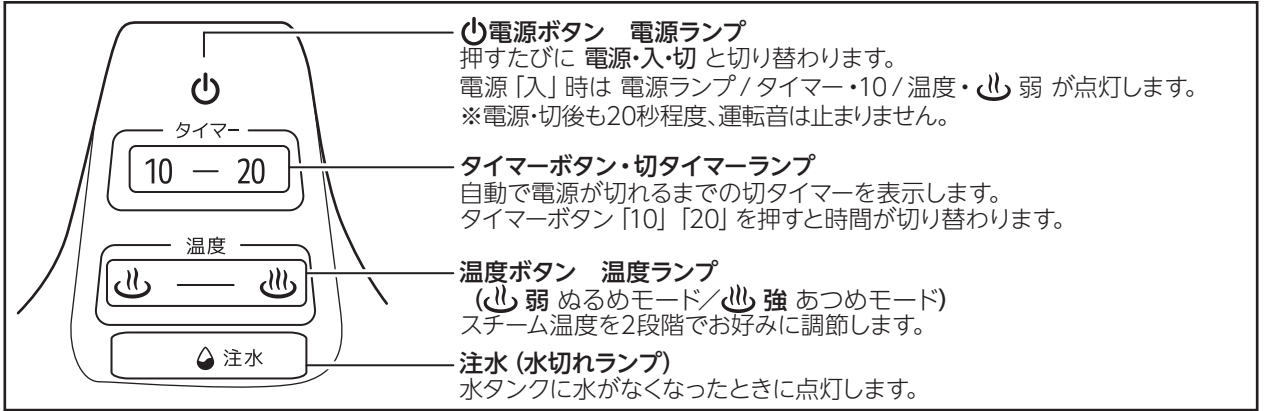


注意

排水トレーの取りはずしは慎重にする。

排水トレーは若干取りはずしにくくなっています。不用意に力を加えると、衝撃で水が周囲に飛び散る原因になります。

正しい使いかた (つづき)



使いかた

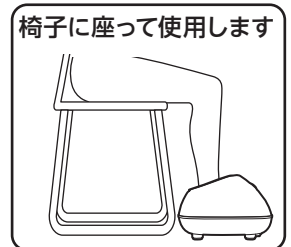
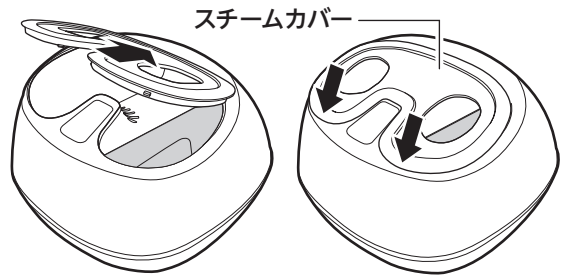
1. 本体にスチームカバーを取り付ける

スチームを充満させるために、スチームカバーを取り付けます。

- スチームカバーを取り付けずに使用することもできます(足首の締め付けが不快な場合など)。その場合、取り付けたときに比べて、衣服やイスなどにスチームの影響がでる恐れがあるため、注意してください。

2. 椅子に座って、素足になり本機に両足を入れる

- スチームカバーの穴につま先から足を入れてください。
- 本体内に抗菌フットマットがあることを確認してください。



本機の近くにぬれた足を拭く、バスタオルなど用意しておいてください。

⚠注意	<ul style="list-style-type: none"> 本体自体に水・お湯を入れない。本機は本機内で発生するスチームで足をあたためる機器です。水タンクに注水します。 必ず「抗菌フットマット」を使用する。 足以外を本機内に入れない。 本機の上に立たない。 必ず椅子などを使用し、全体重を本機にかけない。 キャスター付の椅子は使用しない。
------------	--

3. 電源ボタンを押して電源を入にする

電源ランプ、タイマー10、温度弱が点灯します。約1分でスチームが出てきます。

⚠警告	<ul style="list-style-type: none"> 異常を感じたら、すぐに電源を切り、足を本体から出す。 ぬれた手で操作しない。
------------	---

4. 約10～20分間を限度として足にスチームを浴びる

温度変更

温度ボタンを押すと、強(あつめモード) / 弱(めるめモード)を選択できます。

切タイマー変更

電源「入」では「10」が点灯しているため、タイマーボタンを押すと「20」が点灯し、約20分の長時間スチームを浴びることができます。

(自動オフタイマー)

本機は、やけどや水もれを防止するためタイマーにより最大約20分で自動停止します。

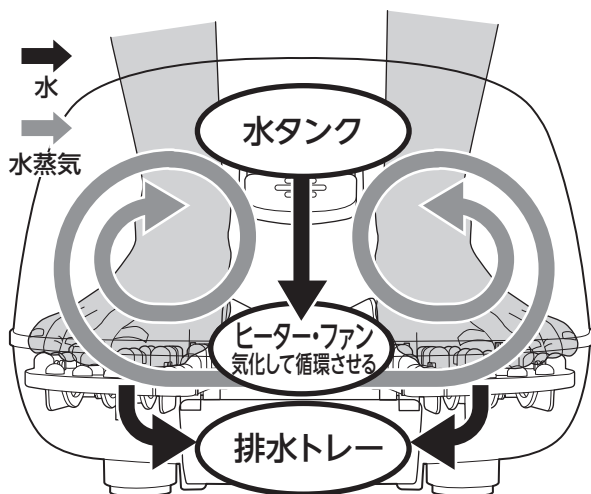
本機の構造

1. 水タンクから水がヒーターに落ち、スチーム化してファンで本機内を循環させる

本機内を循環するスチームで足をあたためます。

※ お湯につかるわけではありません。

2. スチームが冷えて水(液化)になったものが排水トレーにたまる



⚠️ 注意

- 連続使用はしない。
やけどの原因になります。
- 本体内に水・お湯を入れない。
水もれ、故障の原因になります。

5. 電源ボタンを押して電源を切にするか、タイマーが切れて電源ランプが消灯したのを確認する

電源ボタンを押すとすべての機能が強制的に終了します。

6. 電源プラグをコンセントから抜く

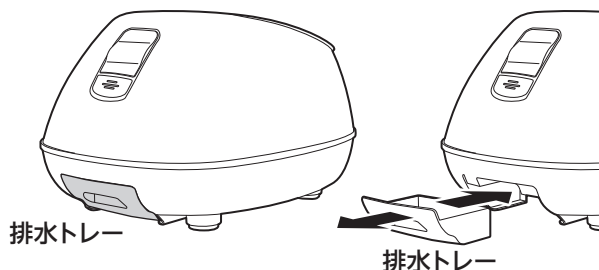
⚠️ 警告

- 使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
- 電源プラグを持ってコンセントから抜く。
コードを持って引き抜いたりすると接続部に無理な力がかかり、絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
- 電源コードを巻きつけたまま使用しない。
発煙・発火の原因になります。

7. 排水トレーの水を捨てる

※ 排水トレーには、少量の水しか入りません。使用ごとに水を捨ててください。複数回使用すると、水もれの原因になります。

※ 移動させるときも、水もれの原因になりますので、必ず水を捨ててから移動させてください。



⚠️ 注意

排水トレーの取りはずしは慎重にする。

排水トレーは若干取りはずしにくくなっています。不用意に力を加えると、衝撃で水が周囲に飛び散る原因になります。

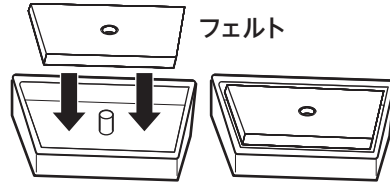
正しい使いかた (つづき)

アロマオイルの使いかた

使用開始前の抗菌フットマットを取り付けるときに、アロマオイルを準備することで、アロマを楽しむことができます。

1. 付属のアロマケースにフェルトを取り付ける

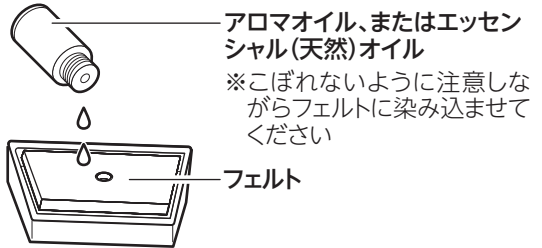
アロマケースには丸い突起があります。フェルトの穴に合わせて取り付けてください。



アロマケース

※アロマオイル、またはエッセンシャル(天然)オイル、耐性樹脂使用。

2. フェルトにアロマオイルを数滴垂らす



アロマオイル、またはエッセンシャル(天然)オイル

※こぼれないように注意しながらフェルトに染み込ませてください

フェルト



注意

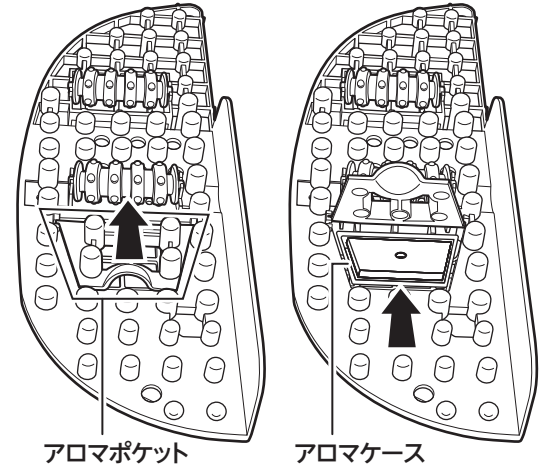
- 必ず抗菌フットマットからアロマケースを取りはずして、アロマオイルを垂らす。
- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルをアロマケースからあふれるまで入れすぎない。
- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルがアロマケース以外の部分に付着した場合は必ず拭き取る。
- アロマケースの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが付着した状態で取り付けない。
- 本製品専用のフェルト以外は使用しない。本体の破損・故障の原因になります。

3. アロマオイルがフェルト以外の部分に付いていないことを確認する

万一、アロマオイルが他の部分(抗菌フットマット、スチームカバーなど)に付着したときは、すぐに拭き取ってください。

4. 本体から取りはずした左右の抗菌フットマットのアロマポケットにアロマケースを取り付ける

右図のように、抗菌フットマットの台形部分(アロマポケット)を開いて、アロマケースを取り付けて、ふたをしてください。



アロマポケット

アロマケース

5. 通常運転をして、アロマを楽しむ

「使用前の準備」(5ページ)以降を順に行なってください。

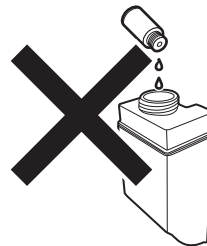
フェルトの交換

※フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。

※フェルトケースは中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってください。

※フェルトは洗って再使用することができません。

アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルなどについて取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。



水タンクにアロマオイルを直接滴下しない

故障します



注意

- 水タンクにアロマオイルを直接滴下しない。機器が壊れて使用できなくなります。
- 取りはずしたフェルトの扱いに注意する。アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルはプラスチックを溶かすことがあります。取りはずしたフェルトが大切なものに触れると、傷つけてしまうことがありますので十分注意してください。

交換用フェルト

交換用のフェルトは別売しています。本体お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にお問い合わせください。

交換用フェルト

商品名 フェルト（4枚） 型番 FLT-ODS2201

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** 
DOSHISHA Marche
ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>



ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（➡裏表紙）へお問い合わせください。

お手入れと保存



警告

お手入れの際は、必ず電源コードをコンセントから抜き、十分本体が冷めたことを確認する。
感電やけが、やけどの原因になります。



注意

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わない
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがう。
- 本体に直接、水をかけて洗わない。
感電・故障の原因になります。

本体のお手入れ

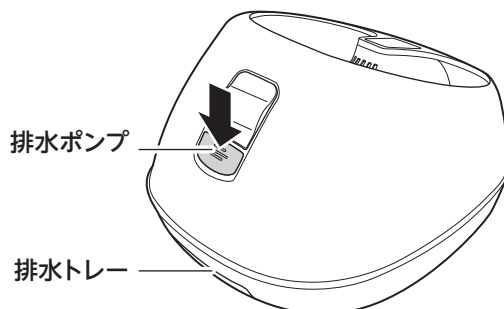
本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください。強くこすらないでください。傷つきや布が破損する原因になります。

本体内部の水分抜き

本体内部のホースなどの水分が保存中にもれ出すことがあります。そのため、本体の保存前に内部のホースなどの水分を以下の手順で抜いてください。

1. 排水トレーを必ず取り付けておく
2. 排水ポンプ部分を10回程度押し、内部の水を出す

本体内部のホースなどに水があれば排水トレーに落ちて来るため、捨ててから保存してください。



お手入れと保存 (つづき)

抗菌フットマット・アロマケース・水タンクのお手入れ

抗菌フットマットは、アロマポケットからアロマケース（フェルト）を取りはずして、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してください。
水で洗うまたは、かたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。強くこすらないでください。
水タンクも水を捨てて乾燥させてください。

スチームカバーのお手入れ

スチームカバーはせっけんで手洗いし、平置きにして十分に乾燥させてから保存してください。

保存のしかた

次の使用に支障のないようにお手入れをして、十分に乾燥させ、ホコリが付かないようにポリ袋などに入れて、湿気の少ないところに保存してください。

廃棄のしかた

・本機は一般ゴミでは捨てることができません。破棄するときは、お住まいの自治体（都道府県、市区町村）の指示に従ってください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりとコンセントに差し込む
スチームが出ない	水タンクの水がない	水タンクに水を入れる
	水タンクが正しく取り付けられていない	水タンクを取り付け直す (ロックするまで押し込む)
突然電源が切れる	タイマーによって電源が切れた	タイマー時間をのばす
	異常な温度を検知して、自動的に電源が切れた	電源プラグをコンセントから抜き、30分程度、本体の熱がさめるのを待ち、一度排水トレイの水を捨て、水タンクの水を入れ直して使用しなおす
スチームが断続的になる	異常ではありません	そのままご使用ください

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか?

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドゥンシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

製品についての
ご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

☎ 0120-104-481

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<http://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance.html>



ドウシシャのパーツ購入は

ドウシシャマルシェ

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

